

この説明書は、本剤とともに保管し、服用の際には、必ずお読みください。



解熱・鎮痛・消炎に優れた効果をもつアスピリン(アセチルサリチル酸)に、無水カフェインと植物由来の生薬であるケイヒ末、カンゾウ末を配合した、飲みやすい顆粒タイプの解熱鎮痛薬です。

⚠️ 使用上の注意

❌ してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。)

1. 次の人は服用しないでください

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- (3) 15歳未満の小児。
- (4) 出産予定日12週以内の妊婦。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください

他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬

3. 服用前後は飲酒しないでください

4. 長期連用しないでください

🗨️ 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 授乳中の人。
- (4) 高齢者。
- (5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (6) 次の診断を受けた人。
心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、青あざができる
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胸やけ、胃もたれ、胃腸出血、腹痛、下痢、血便
精神神経系	めまい
その他	鼻血、歯ぐきの出血、出血が止まりにくい、出血、発熱、のどの痛み、背中の痛み、過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。

(裏面につづく)

* アレルギー反応に伴う急性冠症候群	しめ付けられるような胸の痛み、息苦しさ、胸を強く押さえつけられた感じ、あごの痛み、左腕の痛み、さむけ、ふらつき、発汗、発熱、意識の低下、口唇周囲のはれ、かゆみ、じんましん、発疹、のどのかゆみ、動悸等があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。

3.5~6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効 能

- (1) 頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛
- (2) 悪寒・発熱時の解熱

用法・用量

1日3回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用してください。
服用間隔は4時間以上おいてください。

年 齢	15歳以上	15歳未満	〈用法・用量に関連する注意〉 用法・用量を厳守してください。
1回量	1 包	服用しないこと	

成分と作用

1包(1.3g)中に次の成分を含んでいます。

成 分	分 量	作 用
アスピリン	450mg	熱を下げ、痛みを和らげ、炎症をおさえる作用に優れています。アスピリンは非ピリン系の解熱鎮痛剤です。
無水カフェイン	50mg	解熱鎮痛の効果を高め、脳の血流を改善して早く頭痛を治します。
ケイヒ末	100mg	発汗、解熱、鎮痛などの作用があります。
カンゾウ末	100mg	抗炎症などの作用があります。

上記の有効成分のほかに、顆粒の有用性を高める目的で、以下の成分が配合されています。
精製白糖、タルク、トウモロコシデンプン、乳糖水和物、ヒドロキシプロピルセルロース

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 使用期限(外箱に記載)を過ぎた製品は服用しないでください。

お問い合わせ先

うすき製薬株式会社
大分県臼杵市市浜 997-1

お客様相談室 8:00~17:00(土・日・祝日を除く)
☎ 0120-5103-81 (ゴトサン、ハイ!)
ホームページ www.gotosan.co.jp

副作用被害救済制度の問合せ先
(独)医薬品医療機器総合機構 ☎ 0120-149-931